

子どもの命を最優先に

校長 関川 紀美子

新緑の美しい季節となりました。学校の庭では、レンギョウやチューリップの花が終わり、次はスズランやシランなどの花々が心を和ませてくれています。

はじめに、新型コロナウイルス感染症により、お亡くなりになった方々に心から哀悼に意を表します。また、り患され、現在も治療生活を余儀なくされている方々、感染拡大の影響を受け生活や事業において困難に直面されている皆様に心からお見舞い申し上げます。



新型コロナウイルスによる感染拡大防止のため、引き続き緊急事態宣言が延長され、5月7日（木）8日（金）は一時学校が再開されたものの、その後、11日（月）より週2回の分散登校になりました。教室での3密（密閉・密集・密接）を避けるため、藤塚小学校では子どもたちの登下校の安全面も考慮し、地域ごとに日を変えて登校するスタイルをとりました。午前4時間、各教室で学習し下校をしています。長い臨時休校を経て、限定的ではありますが再開した学校に子どもたちの声が響き、休み時間には元気に体育館やグラウンドで遊ぶ姿に教職員は元気をもらっています。



5月の放送による全校朝会では、昨年度末の3月からこれまで、子どもたちが自分の命、そして周囲の大切な人たちの命を守るために様々な約束のある生活をしっかり送ってくれたことに感謝の気持ちを伝えました。さらに、今でも新型コロナウイルスに感染して苦しんでいる人が元の健康な体に戻るように頑張っていること、その人たちを一生懸命に助けようとしている医療関係者がいること、残念なことに感染者や感染者にかかわる人たちが差別されている悲しい事実があることです。藤塚小学校ではこれからも頑張っている人を応援する優しい子どもたちでいてほしいことを話しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止が最重要課題となり、様々な制約のある中で学校でも対応を工夫しているところです。分散登校で授業を少しずつ進めています。25日（月）より、通常授業が再開される予定です。先の見えない不透明な状況が続きますが、子どもたちの命を守ることを最優先に安全・安心を確保しながら教育活動を進めてまいります。どうぞ、今後も保護者や地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。